

● 令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ 受入部署一覧

受入部署の詳細については、部署別に掲載します。一覧表下の希望する各部署の受入計画をクリックしてください。

※必ず希望する部署の受入計画にて業務内容を御確認ください。

大臣官房

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
大臣官房	総務課 広報室	2人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	2月2日～2月13日	2週間
	国際課・国際統括官付	1人	大学院・大学	2月16日～3月13日	2週間
	文教施設企画・防災部	施設企画課	大学院・大学・短期大学・高等専門学校	2月2日～3月13日	2週間
		施設助成課	大学院・大学・短期大学・高等専門学校	2月16日～3月19日	1～2週間
		計画課	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	2月9日～2月27日	2週間
		参事官(施設防災担当)付	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	2月2日～3月13日	1～2週間

■ [大臣官房受入計画 \(PDF:358KB\)](#) 

総合教育政策局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
総合教育政策局	男女共同参画共生社会学習・安全課	1人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	2月16日～3月6日	1週間
	生涯学習推進課	2人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	3月2日～3月6日	1週間
	地域学習推進課	2人	大学院・大学	2月16日～3月13日	2週間

■ [総合教育政策局受入計画 \(PDF:282KB\)](#) 

初等中等教育局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
初等中等教育局	児童生徒課	1人	問わない	2月24日～3月13日	2週間
	特別支援教育課	1人	問わない	3月2日～3月13日	2週間

■ [初等中等教育局受入計画 \(PDF:159KB\)](#) 

高等教育局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
高等教育局	高等教育企画課 高等教育政策室	1人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2週間
	学生支援課	1人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校	2月2日～3月27日	2週間
	国立大学法人支援課	1人	大学院・大学	2月16日～3月13日	2週間
	医学教育課	10人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2～3週間
	私学部	1人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校	2月2日～3月13日	2週間

■ [高等教育局受入計画 \(PDF:365KB\)](#) 

科学技術・学術政策局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
科学技術・学術政策局	人材政策課	1人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校	2月2日～3月27日	2週間
	研究開発戦略課 戦略研究推進室	1人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2～4週間

科学技術・学術政策局受入計画 (PDF:182KB) 

研究振興局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
研究振興局	大学研究基盤整備課	1人	大学院・大学	2月9日～3月19日	2週間
	研究振興戦略官付	1人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2週間

研究振興局受入計画 (PDF:176KB) 

研究開発局

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
研究開発局	海洋地球課	1人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2週間
	原子力課	1人	問わない	2月16日～2月27日	2週間
	原子力損害賠償対策室	1人	問わない	2月16日～2月27日	2週間
	地震火山防災研究課	1人	大学院・大学	2月16日～3月13日	2週間

研究開発局受入計画 (PDF:239KB) 

スポーツ庁

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
スポーツ庁	政策課	1人	問わない	2月2日～3月27日	1～2週間
	健康スポーツ課	1人	大学院・大学	2月2日～3月27日	2週間
	競技スポーツ課	1人	大学院・大学	2月24日～3月6日	2週間
	参事官(地域振興担当)付	1人	問わない	2月2日～2月13日	2週間
	参事官(民間スポーツ担当)付	1人	大学院・大学	2月2日～3月6日	2週間
	参事官(国際担当)付	1人	問わない	2月2日～3月27日	1～2週間

スポーツ庁受入計画 (PDF:326KB) 

文化庁

受入部署		受入人数	募集学校種	受入時期	受入期間
文化庁	国語課	1人	大学院・大学・短期大学・高等専門学校・専門学校	2月24日～3月6日	2週間

文化庁受入計画 (PDF:66KB) 

お問合せ先

大臣官房人事課任用班

採用企画係

電話番号:03-5253-4111(内線2813)

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務・企画係 専門職

氏名：溝口 颯乃

受入課室等名	大臣官房総務課広報室			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月)	～	2月13日(金)	受入人数
受入期間	2		週間	(受入時期内の合計受入数) 2人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・Microsoft Office(Excel, Word, Power Point等)をはじめとした一般的な事務用ソフトの基本的な操作ができる方。 ・特に行政機関の広報に意欲のある方。			
実習内容	SNS等での情報発信業務を体験していただきながら、文部科学省ホームページやSNSを活用した文部科学省施策のより効果的な情報発信の在り方について検討していただき、最終日もしくは前日等にインターンシップ中に課す課題をレポート(PowerPoint等)にまとめ、実地でプレゼンしていただく予定です。 (具体的な内容) ①HPやSNSによる情報発信補助、文部科学省パンフレット、広報誌等の各種媒体を活用した広報の企画・提案 ②情報ひろば(※)についての企画・運営補助 ③大臣が閣議後に行う定例の企画・運営補助 ④報道対応業務の補助 ⑤その他 省全体における広報の企画立案の補助等 ※情報ひろばとは、旧文部省庁舎を活用し、文部科学行政の今と昔について、展示物やパネルを通して紹介するミュージアム型情報発信スペースです。			
受入課室等紹介	総務課広報室は、文部科学省の広報に関する司令塔として、ホームページの運営や広報誌の作成を行っています。また、大臣等の定例会見の対応や、各部署のプレス発表が円滑に実施できるよう調整しており、省全体の情報が集まってくる部署でもあります。文部科学省で実施している施策を、どのように広く国民へ周知できるか、常に戦略的に検討しています。 このような広報・報道関係の手法は、官公庁のみならず民間企業においても必要不可欠なものです。本インターンシップを通じて、情報発信側が日頃どのような考えの下で情報発信しているか、また、分かりやすい広報をする上でどのような内容構成や媒体等を考え情報発信等しているかなどの広報業務に触れることが出来ます。また、各種施策担当局課の職員とも意見交換もできますので是非ご応募ください。			
受入課室等からの一言	文部科学省や官公庁における広報活動に興味・関心があり、幅広い情報収集を含め、文理を問わず何事にも積極的に取り組む方の応募をお待ちしております！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐

氏名：高田安隆

受入課室等名	大臣官房国際課、国際統括官付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月)	～	3月13日(金)	受入人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	2		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	○大臣官房国際課及び国際統括官付の業務(下記の「受入局課室紹介等」を参照)に関心があること ○ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)を通じた日本の教育・科学・文化分野での国際協力に関心があること ○日本国内のユネスコ活動に関心があること ○パソコンで、ワード、エクセル、パワーポイント等を用いて文書・資料作成ができること			
実習内容	1. 大臣官房国際課の業務に関すること(国際課業務に関わる情報収集、資料・打ち合わせ概要の作成、諸外国からの要人による表敬訪問の受入れ対応等) 2. 国際統括官付の業務に関すること(日本ユネスコ国内委員会開催の会議準備・傍聴、資料作成・整理ほか通常業務補助等) ※実習内容については、当課・当付の業務状況や参加者の希望等を考慮して決定させていただきます。また、実習期間には参加者の関心に応じて課題テーマを設定の上、最終日には実習成果の報告として、簡単な発表(プレゼンテーション)をしていただきます。			
受入課室等紹介	○大臣官房国際課は、文部科学省全体の国際関係業務の窓口として、主に以下の業務の遂行に向けて、外務省や省内各局との連絡調整を行うことで、省内の国際案件の司令塔としての役割をになっています。 【主な業務】 1. 国際協力(開発途上国への教育支援等)に関する業務 2. 国際交流(日米フルブライトプログラム、教育に関する人物交流等)に関する業務 3. 国際的な枠組み(G7, G20, ASEAN, 日中韓等)の中での協力・交流に関する業務 4. 国際機関(国際連合大学、OECD、APEC等)に関する業務 5. 外国人学校(インターナショナルスクール)に関する業務 6. 国際バカロレア(IB)の推進に関する業務 7. 日本型教育の海外展開に関する業務 ○国際統括官付は、日本の「ユネスコ活動に関する法律」に基づき設置された日本ユネスコ国内委員会の事務局として、フランス・パリのユネスコ本部や世界各国に置かれているユネスコ国内委員会との連絡調整を行うとともに、日本国内でのユネスコ活動の普及・推進を図っています。 【主な業務】 1. 日本ユネスコ国内委員会の運営、並びにユネスコ及び関係団体との連絡業務 2. ユネスコの教育分野の活動(特に持続可能な開発のための教育(ESD))の推進に関する業務 3. ユネスコの科学分野の活動に関する業務 4. ユネスコの文化分野、情報・コミュニケーション分野の推進に関する業務			
受入課室等からの一言	○文部科学省における国際的な業務や、ユネスコ関連の業務に関心のある皆さんの応募をお待ちしております！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：大木 将裕

受入課室等名	大臣官房文教施設企画・防災部 施設企画課			
募集学校種	☒ 大学院 ☐ 高等専修学校	☒ 大学 ☐ 高等学校	☒ 短期大学 ☐ 中学校	☒ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)
受入時期	2月2日(月) ~ 3月13日(金)		受入人数	1人
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	○安全・安心で豊かな学校施設づくりの業務に関心があり、意欲のある方 ○パソコンによる簡易な文書作成及び簡単な表計算処理が可能な方 ○(あれば)建築に関する分野(建築計画、建築構造、建築環境、建築設備など)を学んでいる方			
実習内容	学校施設整備に関する各種会議の運営や会議資料の作成、各種データの整理・分析などの補助を行っていただく予定です。具体的な実習内容については、参加者の興味関心、希望等を考慮して計画します。			
受入課室等紹介	文教施設企画・防災部は、文部科学省が進めている初等中等教育や高等教育などの教育政策、科学技術・学術、スポーツ、文化政策の推進を、建築に関する技術的知見をベースに「ハード面」で支えている部署です。 その中で施設企画課は、主に初等中等教育段階(幼稚園・小・中・高・特別支援学校)における新たな文教施設づくりを目指して、子どもたちへのよりよい教育環境づくりのための研究やエコスクールなど、学校施設の整備に関する様々な取組を進めています。 施設企画課でのインターンシップは、きっと皆さんがこれまで過ごしてきた「学校」について新たな発見・経験ができ、同時に文部科学省が進めている教育政策も知ることができる有意義なものとなると思います。			
受入課室等からの一言	少しでも文教施設に関する業務に関心があり、意欲のある方の参加をお待ちしています！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長

氏名：森山泰佑

受入課室等名	大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☒ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月) ~ 3月19日(木)		受入人数	2人
受入期間	1~2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・学校施設に関して興味・関心があること(建築に関する専門的な知識等は不要です) ・ワード・エクセル・パワーポイント等により、簡易な文書作成や、表計算処理が可能であること			
実習内容	公立学校施設整備に係る下記の業務 ・予算執行業務の補助 ・各種調査業務の補助 ・資料作成、ホームページ更新業務の補助 ・各種会議等の見学 ・職員との意見交換			
受入課室等紹介	学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であるとともに、災害時には地域住民の避難所ともなることから、耐震化・老朽化対策などによる安全性の確保や防災機能の強化は重要です。 施設助成課では、こうした公立学校施設の整備に関する財政支援を担当しており、地方公共団体と協力・連携しながら施設整備を進めています。 また、学校施設への木材利用や環境に配慮した施設整備の推進、余裕教室や廃校等の施設の有効活用に関する先進事例の取りまとめ・紹介などの取組も行っています。			
受入課室等からの一言	学校施設は、創造性豊かな人材を育成する教育活動を行う上で欠くことのできない基盤であるとともに、地域コミュニティの拠点として重要な機能を果たしています。 今回のインターンシップを通じて、子供達の成長を支える場としての学校施設について、様々な興味・関心を持っていただければ幸いです。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長
氏名：持永 麻乃

受入課室等名	大臣官房文教施設企画・防災部計画課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月9日(月)	～	2月27日(金)	受入人数
受入期間	2		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	学校建築や都市計画に興味があり、将来的に公共分野での就業を希望されている方。 パソコンによる文書作成及び表計算処理が可能な方。			
実習内容	国立大学法人等の施設整備に関する業務の補助 各種会議の傍聴、施設等の見学 職員との意見交換			
受入課室等紹介	文教施設企画・防災部は、文部科学省が進めている初等中等教育や高等教育などの教育政策、科学技術・学術、スポーツ、文化政策の推進を「ハード面」で支えている部署です。その中で、計画課は国立大学等(国立大学法人、大学共同利用機関法人、国立高等専門学校)の施設整備を担当し、国立大学等が行う学校づくりについて、キャンパス計画や施設整備費補助金の交付、施設の有効活用等、国立大学法人等が行う取組に対して幅広く支援を実施しています。 国立大学等は、我が国の将来を担う人材養成やイノベーション創出など、知の拠点として重要な役割を担っており、施設はこれらの教育研究活動を支える基盤となるものです。しかしながら、国立大学等の施設は、その古さや狭さ、安全性に関する問題などを抱え、さらに施設機能の陳腐化により、教育研究の進展や変化への対応が困難となっているなど、安全面でも機能面でも、大きな課題が生じています。 計画課では、これらの課題を解決するため、令和7年4月公表の「第6次(2026～30年度)国立大学法人等施設整備5か年計画策定に向けた中間まとめ」のとおり、今後の国立大学法人等の施設整備の目指す方向性として、「地域と共に発展するイノベーション・コモンズ(共創拠点)の実装化」と「地域の防災拠点の実現」の2本柱を掲げており、今後、老朽改善が必要な施設量がピークを迎えることから、激甚化・頻発化している大規模自然災害にも早急に対応するため、計画的・重点的な施設整備を推進しています。			
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありません。 国立大学法人等の施設整備に関する業務に関心があり、意欲のある方の参加を歓迎します。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 主任

氏名: 石川 久美子

受入課室等名	大臣官房文教施設企画・防災部参事官(施設防災担当)付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☒ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☒ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月)	～	3月13日(金)	受入人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	1～2		週間	1人
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・建築に関する専門分野(建築計画、建築構造、建築環境、建築設備など)を学んでいる方 ・Word、Excel、PowerPoint等により、簡易な文書作成や表計算処理が可能な方			
実習内容	主に次の業務を経験していただく予定です。 ・学校施設の防災対策に関する業務補助 ・国立の文教施設等の設計・工事監理の業務補助 ・文教施設の整備の基準(建築、電気設備、機械設備、土木など)の作成の業務補助 ・職員との意見交換 具体的な実習内容については、業務状況や参加者の興味関心、希望等を考慮して計画します。			
受入課室等紹介	文教施設企画・防災部参事官(施設防災担当)付では、学校施設の耐震対策、防災機能強化等の推進に関する業務、被災した学校の早期再開を支援するために必要な教職員派遣等を行う「被災地学び支援派遣等枠組み(D-EST)」に関する業務、公立学校施設等の災害復旧の財政支援に関する業務、国際連合大学、日本芸術院、日本学士院等国立文教施設等の設計・工事監理、施設整備の技術的基準の作成等の業務を行っています。			
受入課室等からの ひと言	地震・台風等の自然災害における児童生徒の安全は重要な課題です。 学校施設の防災対策や国立文教施設の整備等に関心がある方の御応募をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長
氏名：廣山 雄大

受入課室等名	総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☒ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☒ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月)	～	3月6日(金)	受入人数
受入期間	1		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	基本的なパソコン操作(Word、Excel、パワーポイントなど)ができること。日本語での指示・指導を理解し、日本語による文書作成が可能であること。			
実習内容	男女共同参画共生社会学習・安全課の業務内容は以下のとおり非常に幅広く、学びのセーフティーネットを担う課として様々な施策や事業を企画・調整し、実施しています。インターンにて実習する業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画を作成しますので、以下の業務の中から希望する業務内容とその理由を記入してください。(複数の希望も可。希望されていない業務も含め当課の業務全般について実習いただく予定です。)			
受入課室等紹介	男女共同参画共生社会学習・安全課の業務 ・男女共同参画社会の形成に向けた学習活動の推進 ・子供の貧困対策、人権教育に関すること ・環境教育・消費者教育の推進 ・障害者の生涯学習の推進 ・学校安全の推進 ・学校における交通安全・防犯教育 ・防災教育・防災管理の推進 ・青少年を取り巻く有害環境対策			
受入課室等からの一言	当課の業務に興味・関心があり、意欲的に取り組める方の参加をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長

氏名：山下 智子

受入課室等名	総合教育政策局生涯学習推進課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 高等専修学校	☐ 大学 ☐ 高等学校	☐ 短期大学 ☐ 中学校	☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 問わない
受入時期	3月2日(月) ~ 3月6日(金)		受入人数	2人
受入期間	1 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	基本的なパソコン操作(Word、Excel、PowerPointなど)ができること。日本語での指示・指導を理解し、日本語による文書作成が可能であること。			
実習内容	生涯学習推進課における業務は以下のとおりです。 実習する業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画を作成しますので、以下の業務の中から希望する業務内容とその理由を記入してください。 ※希望する業務のみの実習になるとは限りません。			
受入課室等紹介	1. 生涯学習推進課の業務 ・高等学校卒業程度認定試験の実施・運営 ・専修学校教育の振興 ・民間教育事業の支援 ・キャリア教育、職業教育、リカレント教育の推進 ・放送大学学園の組織・運営 ・中央教育審議会生涯学習分科会の運営 ・上記の所掌業務に係る施策の企画・立案 2. その他 1. のとおり業務内容は多岐にわたり、幅広く生涯学習のツールを学ぶことが可能ですので、積極的にご参加ください。			
受入課室等からのひと言	生涯学習推進課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐
氏名：齊藤 陽介

受入課室等名	総合教育政策局地域学習推進課			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月) ~ 3月13日(金)		受入人数	2人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	特になし(専門的な知識や技術は必要ありません)			
実習内容	実習生の関心分野を中心に、社会教育や、地域と学校の連携・協働(コミュニティ・スクールや地域学校協働活動)等に係る施策に関する課題を設定し、実習期間を通して分析・探求を行います。また、並行して課内の日常的な業務や施策に関する審議会等の傍聴等を経験していただく予定です。それらの実習を通じて、社会教育や、地域と学校の連携・協働等に係る施策の実態や課題、国の役割等を学び、将来の進路選択について考えるきっかけとしていただきたいと思います。			
受入課室等紹介	地域学習推進課では、人づくり・つながりづくり・地域づくりの土台となる「社会教育」を中心に、地域における教育・学習活動に関する施策を担っています。施策に関する行事や会議等も数多く執り行っており、自治体が所管する社会教育施設(公民館等)に関する業務も担当しています。 <具体的な業務(例)> ・社会教育に係る取組の普及・啓発・施策立案に係る業務 ・社会教育施設(公民館、図書館、青少年教育施設)に関する業務 ・地域と学校の連携・協働の推進に関すること(地域学校協働活動、コミュニティ・スクール) ・家庭教育の推進に関すること ・体験活動の推進に関すること ・子供の読書活動の推進に関すること <現地視察(例)> ・独立行政法人国立青少年教育振興機構、学校視察(コミュニティ・スクール等)、社会教育施設(公民館・図書館)			
受入課室等からの ひと言	地域コミュニティの基盤を支える学びを通じた地域づくりや、地域と学校の連携・協働、読書活動や体験活動の推進など興味関心がある方のご参加をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 課長補佐

氏名: 岡島 勝利

受入課室等名	初等中等教育局児童生徒課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月24日(火) ~ 3月13日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	①児童生徒が抱える諸課題、人権教育、キャリア教育に興味・関心をお持ちの方 ②基本的なパソコン操作(例:Word、Excel、メール等)が可能な方			
実習内容	児童生徒が抱える諸課題(不登校、いじめ、自殺など)や、人権教育、キャリア教育に関する課内業務に携わっていただきます。インターンシップの最終日には、これらの課題に対する施策提案をプレゼンテーション形式で発表していただきます。			
受入課室等紹介	現在、児童生徒が抱える課題は多種多様化し、ますます複雑さを増しています。こうした状況の中、児童生徒課では約30名のスタッフが、「児童生徒を救いたい」「安全・安心な学校を実現したい」という高い志と情熱を胸に、不登校、いじめ、自殺などの深刻な課題への対応をはじめ、人権教育やキャリア教育の推進に、積極的かつ果敢に取り組んでいます。			
受入課室等からの一言	児童生徒の健やかな成長を願い、各学校の教育活動のさらなる充実に向けて、日々熱意をもって業務に取り組んでいます。教育現場の課題に真摯に向き合い、前向きに学びながら行動できる方との出会いを楽しみにしています。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務・振興係主任

氏名：柴 百合香

受入課室等名	初等中等教育局特別支援教育課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	3月2日(月)	～	3月13日(金)	受入人数 (受入時期内の合計受入数)
受入期間	2		週間	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	①特別支援教育に興味・関心がある方 ②基本的なパソコン操作ができる方			
実習内容	・特別支援教育に関して、職員との懇談 ・特別支援教育に関するデータの集計等の補助 ・会議運営補助・傍聴 ・特別支援教育の充実のための施策の提案 など			
受入課室等紹介	特別支援教育課では、特別支援学校、特別支援学級、小・中学校での通級に関する指導をはじめ、LD、ADHDなど発達障害のある子どもたちを含めた、障害のある子どもたち一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行うため、様々な取組を行っています。 資格等の有無は問いませんが、特別支援教育に関心がある方で意欲のある方を募集いたします。			
受入課室等からの一言	障害のある児童生徒の成長を願い、各学校の教育活動の充実のため、熱意を持って一生懸命業務に取り組める方をお待ちしています。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画審議係長

氏名：土田 裕美

受入課室等名	高等教育局 高等教育企画課 高等教育政策室			
募集学校種	☒ 大学院 ☐ 高等専修学校	☒ 大学 ☐ 高等学校	☐ 短期大学 ☐ 中学校	☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 問わない
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	パソコンで、Word、Excel、PowerPoint等を用いて文書・資料作成ができること。			
実習内容	【高等教育政策室の業務補助】 ・インターンシップ期間中は、資料や打合せ概要の作成補助、会議等の資料準備や会場設営及び傍聴を通して、高等教育政策室の業務を理解していただきます。 ・また、高等教育政策に関して、御自身の関心に応じた課題テーマを設定の上、最終日にはその政策立案に向けた簡単なプレゼンをしていただきます。			
受入課室等紹介	【高等教育政策室の業務】 高等教育政策の企画・立案に関する業務及び中央教育審議会大学分科会に関する業務			
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありませんので、高等教育政策に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：厚生係 係長

氏名：馬場 亮介

受入課室等名	高等教育局 学生支援課			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☒ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	基本的なパソコン操作(ワード、エクセル、パワーポイント等のソフトの使用を含む)ができること。			
実習内容	学生支援課では、下記の「受入課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。 具体的な業務については、参加者の希望等も考慮して計画しますが、学生支援やインターンシップに関する調査・データの収集・分析、資料作成、会議やセミナー等の準備・傍聴等の実習に従事いただく予定です。			
受入課室等紹介	学生支援課では、高等教育における修学のための経済的な支援やインターンシップをはじめとするキャリア形成支援、就職指導、学生の安心・安全に関することなど幅広く学生支援に関する業務を担当しています。 【学生支援課の主な業務】 ☒ 返還不要の給付型奨学金と授業料等減免をセットで行う高等教育の修学支援新制度に関すること。 ☒ 独立行政法人日本学生支援機構における奨学金事業に関すること。 ☒ 就職・採用活動日程ルールなど学生の就職指導等に関すること。 ☒ インターンシップ等の促進に関すること。 ☒ 障害のある学生の支援やその他学生支援(学生の自殺対策・薬物乱用防止・性的マイノリティの学生への支援・飲酒事故防止等)に関すること。 など			
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありません。学生支援課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。 なお、参加にあたり病気・負傷や障害等への配慮を希望する場合は事前にお申し出ください。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：支援第一係長
氏名：横山 実花

受入課室等名	高等教育局国立大学法人支援課			
募集学校種	☒ 大学院 ☐ 高等専修学校	☒ 大学 ☐ 高等学校	☐ 短期大学 ☐ 中学校	☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
受入時期	2月16日(月) ~ 3月13日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	国立大学、国立大学法人に興味のある方			
実習内容	【各係の業務補助】 ・国立大学法人に関する各種データの集計及び分析 ・国立大学法人からの相談業務の傍聴や議事概要の作成 ・各種会議の資料準備、会場設営の補助及び傍聴 ・その他各係の補助業務 【各係の課題への施策提案】 ・国立大学法人の中期目標・中期計画における政策立案等の提案 ・18歳人口が減少する中における今後の国立大学の在り方 ・寄附金の増加など社会から支えられる国立大学の実現に向けた方策 ・国立大学の改革や評価、特色ある取組などを国民に広く周知・理解してもらうための方策 等			
受入課室等紹介	国立大学は、全国の質の高い教育機会の展開、世界最高水準の研究の実施、地域の活性化への貢献等をミッションとしながら、民間企業との産学連携の展開や地方の人材養成・地域活性化の核となる役割を持った全国に85ある法律に基づき設置される大学です。国立大学法人支援課は、国立大学を所管する課です。各国立大学が特色ある教育研究活動を展開できるよう財政面での支援、制度面や経営面の相談等の業務を行っています。また、各国立大学がそれぞれの強み・特色を生かした大学改革を推進できるよう、今後の国立大学の在り方を検討し、施策を打ち出しています。			
受入課室等からの一言	国立大学って全国にあるけど、どういう大学なんだろう？実際に国立大学の学生だけど、国は国立大学に対してどのような施策や支援をやっているのだろう？などの疑問をお持ちの方、ぜひインターンシップにお越しください。お待ちしております！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：薬学教育係 係長

氏名：金子 早也香

受入課室等名	高等教育局医学教育課			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	最大10人
受入期間	2~3 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・パソコン操作(Word、Exce、PowerPointl)が利用出来る方 ・医学教育などの医療分野に興味がある方			
実習内容	・医学教育等に関する政策立案 ・医学教育等に関する基礎資料の整理や業務の補助 ・大学病院関係業務の補助 ・関係会議への参加 ・その他の資料整理			
受入課室等紹介	医学教育課は、企画係・医師養成係、医学教育係、薬学教育係、看護教育係・医療技術係、大学病院支援室で構成され、大学における医学・歯学・薬学・看護学教育等の企画・立案及び大学病院に対する支援を行っています。			
受入課室等からの ひと言	医療系人材の養成教育や大学病院支援について興味のある方からの応募をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：私学行政課総務係長

氏名: 中村 圭佑

受入課室等名	高等教育局私学部			
募集学校種	☒ 大学院 ☐ 高等専修学校	☐ 大学 ☐ 高等学校	☐ 短期大学 ☐ 中学校	☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 問わない
受入時期	2月2日(月) ~ 3月13日(金)		受入人数	1人
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・Officeソフト(Excel、Word、PowerPoint)等の基本的な操作ができる方。 ・私立学校行政(学校法人に関する諸制度等)に興味・関心のある方。			
実習内容	学校法人(私立学校を設置する主体)に関する調査の集計・分析、資料の収集・作成、各種会議等の運営補助・傍聴 等 具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。			
受入課室等紹介	私立学校は、それぞれが建学の精神に基づき個性豊かな教育活動を展開しており、大学・短期大学で約7割の学生が在学するなど我が国の学校教育を支える重要な役割を果たしています。 私学部では、私立の大学・短期大学・高等専門学校を運営する学校法人に関する諸制度を担当しており、私学助成や税制上の優遇措置、学校法人への経営指導・経営改善支援、私学教職員の福利厚生などの各種施策を通じて、私立学校の振興を図っています。			
受入課室等からの一言	私立学校行政(学校法人に関する諸制度等)に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしています。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総括係長

氏名：出口 確

受入課室等名	科学技術・学術政策局 人材政策課					
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)					
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数 (受入時期内の合計受入数)		1人	
受入期間	2週間					
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒					
受入条件	・文部科学行政(特に科学技術)に関心のあること ・基本的なパソコン操作ができること(※成果物作成のため必要となります)					
実習内容	・人材政策課の取組に関する業務説明、意見交換、課題検討体験 ・業務に関する打合せ、会議、イベント等への参加、準備体験、補助 ・人材政策課の取組に対する政策提案、そのための意見交換、背景知識の習得 等 ※具体的な内容は応募者の志望動機や希望、実習日程によって設定します。					
受入課室等紹介	人材政策課では、科学技術の進歩、ひいては日本の発展のために、「人材」の切り口から、科学技術政策に携わっております。その政策の対象は、第一線の研究者や技術者に留まらず、初中等段階の児童生徒から一般国民にまで広く及ぶものです。本インターンシップを通じて、これからの日本の科学技術を担う人材の育成について、政府がどのように考えて、どのように取り組んでいるのか、日本の科学技術・イノベーション政策の最前線を体験することができます。 【当課が関わっている主な施策】 ・博士課程学生支援(SPRING、BOOST、学術振興会特別研究員制度など) ・次世代育成事業(スーパーサイエンスハイスクール、女子事業など) ・研究開発マネジメント人材育成事業(研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業、研究開発マネジメント人材の基礎・応用力育成事業など) ・科学コミュニケーションの推進(未来館、STEAM教育など) ・科学技術振興機構(JST)に関する予算・法人評価・事業についての業務 ・技術士制度					
受入課室等からの一言	人材政策課の業務に関心があり、意欲のある方の参加を歓迎します。 希望に応じて、人材政策課以外の職員にも話を聞く機会を積極的に設ける予定です。					

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：係員
氏名：片山彩

受入課室等名	研究開発戦略課 戦略研究推進室			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	2~4 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	1週間は不可。2週間~4週間で希望の期間受け入れます。			
実習内容	戦略研究推進室では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。 具体の業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、戦略研究推進室が担当している ファンディング事業について、その研究開発の成果を活用した実用化・産業化や標準化に向けて、ス テークホルダーの特定や、具体のアクションの検討等、事業改善のためのデータ収集や分析をしてい たく予定です。			
受入課室等紹介	研究開発戦略課戦略研究推進室では、最新の科学技術動向を踏まえた重点的に推進すべき新興・融 合領域の研究開発戦略を立案し、その戦略に沿った研究開発を推進する業務をしています。 【研究開発戦略課戦略研究推進室の主な業務】 ☐ 国内外の最新の科学技術動向に関する調査・分析 ☐ 重点的に推進すべき新興・融合領域の研究開発戦略の立案 ☐ 研究開発戦略実施のための制度の企画立案 ☐ ファンディング事業の推進(未来社会創造事業、ムーンショット型研究開発制度、戦略的創造研究 推進事業等)			
受入課室等からの ひと言	専門的な知識や技術は必要ありませんが、研究開発のマネジメントやその成果の実用化・産業化・標 準化に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。なお、技術経営などについて 知見を深めた経験があればなお歓迎します。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画指導係長

氏名：水谷 啓子

受入課室等名	研究振興局大学研究基盤整備課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月9日(月) ~ 3月19日(木)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント等)ができること。 学術研究行政に関する専門的な知識や技術は必要ありません。			
実習内容	【各係の業務補助】 ・大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点等に関する各種データの集計及び分析 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備及び傍聴、会場設営の補助 【各係の課題への施策提案】 ・今後の共同利用・共同研究体制の在り方を含めた大学の研究力強化のための方策について			
受入課室等紹介	大学研究基盤整備課は、我が国の国力の源泉である大学における研究振興のため、研究大学の抜本的強化のための施策や、最先端の研究装置等を含めた研究活動に必要な基盤の強化に取り組んでいます。 【当課の主な業務】 (以下の言葉を聞いたことがなくても問題ありません) ☒ 大学の研究力強化に関すること ☒ 個々の大学では整備できない大規模な施設・設備や大量のデータ・貴重な資料等を国内外の研究者が共同で利用して共同研究を行う「共同利用・共同研究体制」の強化 ☒ 国立大学の附置研究所及び大学共同利用機関法人の教育や研究に関すること ☒ 「すばる望遠鏡」や「ハイパーカミオカンデ計画」などの世界の学術研究を先導する大規模プロジェクトの推進 ☒ 学術に関する研究設備に関すること ☒ 大学ファンドに関すること 以上のとおり、当課では、分野を問わず、最先端の学術研究の推進に取り組んでいます。 共同利用・共同研究の仕組みや、学術研究の大規模プロジェクトの推進は我が国の学術研究の発展のための重要な仕組みであり、ノーベル賞につながる研究成果の創出にも貢献しています。			
受入課室等からの ひと言	当課の業務に関心があり、意欲のある方を歓迎します。 今後の進路選択の一助になれば幸いです。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：専門職

氏名：森木 和哉

受入課室等名	研究振興局 研究振興戦略官付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	Word、Excel、PPTが使えること。インターネットを用いた情報収集に慣れていること。 データ整理、情報収集、要約の経験がある学生(論文執筆経験のある学生等)を積極的に受け入れたい。英語での情報収集(インターネット検索)が可能なレベルの語学力があればなお良い。			
実習内容	研究開発戦略官付では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。具体的な業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、感染症研究に関して国内外の動向調査等に取り組んでいただき、今後の感染症研究に関する政策の企画立案等の実習に従事いただく予定です。			
受入課室等紹介	【研究振興戦略官付の主な業務】 ☐ 感染症研究(ワクチン開発等を含む)に関すること ☐ 医療機器開発研究に関すること ☐ がん研究に関すること ☐ ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラムに関すること ☐ 量子科学技術研究開発機構(がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発)に関すること ☐ 福島国際研究教育機構に関すること			
受入課室等からの一言	先端医療分野に特化した専門的な知識や技術は必要ありません。研究推進のため、事業設計や情報分析に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総括係長、係員

氏名：中江 彩、根岸 海地

受入課室等名	研究開発局海洋地球課		
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)		
受入時期	2月2日(月)	～	3月27日(金)
受入期間	2	週間	受入人数 (受入時期内の合計受入数)
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒		
受入条件	海洋科学について興味関心をお持ちの方やグローバルな視点での政策提案を体験してみたい方を歓迎いたします。なお、Word・Excel・PowerPointなど、パソコンの基本操作ができることが望ましいです(専門知識や技術は必要ありません)。		
実習内容	参加いただいた実習生の方には、期間中、「今後の海洋科学技術はどうあるべきか」について、考えていただきます。 日本は四方を海に囲まれた海洋国家であり、私たちは海からたくさんの恵みを得ながら社会生活を営んでいますが、その一方で、海洋汚染や異常気象など、様々な課題にも直面しています。海洋の価値を最大化しながら、海が抱える現代的な課題に対応していくために、「科学技術」が貢献できることは何か、海洋地球課の職員等から直接話を聞いていただきながら、検討を深めていただきます。 最終日には、海洋地球課職員に対して、文部科学省として今後取り組むべき方向性や対応について発表していただきます。忌憚のない、学生ならではの提案をお聞かせください！ <これまでの実習生の発表テーマ例> ○「カーボンニュートラル2050」に向けて「海洋研究」がいかに貢献し得るか ○我が国が「海洋資源」を確保するために必要な方策 ○「海洋研究者」育成プロジェクト 等 ○海洋プラスチック問題の現状と今後 ○北極海航路の活用による環境変動の評価 ○海洋生物ビッグデータ活用技術高度化の社会実装フェーズに向けた提言 ※海洋が専門でなくても、こうしたテーマで発表できるよう期間中にしっかりサポートします！		
受入課室等紹介	海洋地球課では、海洋研究開発機構(JAMSTEC)のほか、国立極地研究所や大学、国外の研究機関、関係省庁等と連携しながら、海洋・極域分野における研究開発を推進するための業務に従事しています。 研究機関や大学、他省庁の職員など、外部からの出向者が多く、人材の多様性に富んでいることも特徴です。これまでの参加者からも、文科省職員に限らず、海や北極・南極に関わる様々な方々との交流を通じて、多くの学びを得たとの話を伺っています。		
受入課室等からのひと言	「環境問題」に興味のある方、「海」「北極・南極」が好きな方、科学技術による社会課題への貢献に関心がある方など、幅広い方の参加を募集しています。ぜひご応募ください。		

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：係員

氏名：萩原拓永

受入課室等名	研究開発局 原子力課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月) ~ 2月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	Word、Excel、PowerPoint 等の基本的なパソコン操作ができること。 (原子力に関する専門的な知識や技術は必ずしも必要ありません。)			
実習内容	【原子力課における行政実務の経験】 ・原子力科学技術に関する政策の企画・立案に付随する業務 ・原子力科学技術に関する基礎資料の作成、データ収集、集計及び分析			
受入課室等紹介	原子力課では、国として重要な原子力科学技術に関する施策を体系的かつ総合的に推進・展開しています！ ○新たな試験研究炉の開発・整備の推進 ○次世代革新炉の開発に資する技術基盤等の整備・強化 ○放射性廃棄物の処理処分と原子力施設の廃止措置への対応 ○原子力科学技術に関する研究・人材基盤の強化 ○東京電力福島第一原子力発電所事故への対応			
受入課室等からのひと言	原子力科学技術は、原子力発電をはじめとするエネルギー利用のみならず、放射線治療や、材料分析・構造分析、新素材等の開発など、幅広い領域における研究・産業への応用・展開も期待されています。 原子力分野を通じてOJTで政策の企画・立案を経験されたい方のご応募を心よりお待ちしております！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：総括係員

氏名：井原渉、河野正英

受入課室等名	研究開発局原子力損害賠償対策室			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月16日(月)	～	2月27日(金)	受入人数
受入期間	2		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	文部科学省の業務を体験してみたい方を歓迎しています。ワード、エクセル、パワーポイント等の基本的なパソコン操作ができることが望ましいです。 (専門的な知識や技術は必要なし)			
実習内容	【原子力損害賠償対策室の行政実務の経験】 ・原子力損害賠償対策室内 各班の業務体験 ・基礎資料の作成、データ修正、集計及び分析 ・審査会の準備、運営補助及び傍聴 ・関連施設の見学 等 業務の状況によって変動する可能性はありますが、その他、参加者の方の希望を考慮して計画いたします。 興味・関心がある業務や分野がございましたら、希望する業務欄にご記入ください。			
受入課室等紹介	原子力損害賠償対策室では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一・第二原子力発電所事故に係る原子力損害の賠償に関する業務を行っています。 【主な業務内容】 ○原子力損害に関する法律の運用に関する業務 ○原子力損害賠償紛争審査会に関する業務 ○原子力損害賠償の未請求者に対する早期請求を促す広報業務 ○原子力損害賠償・廃炉等支援機構法に基づく許認可等の対応 ○原子力損害賠償紛争解決センターに関する業務 等			
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありません。原子力損害賠償対策室の業務に関心がある方はもちろん、行政、国家公務員の仕事に興味のある方の応募も大歓迎です。意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております！			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画調整係
氏名：野本 真孝

受入課室等名	研究開発局 地震火山防災研究課					
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)					
受入時期	2月16日(月) ~ 3月13日(金)		受入人数		1人	
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)			
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒					
受入条件	地震・火山・防災分野の研究開発推進に関する行政に興味のある方はもちろん、文部科学省の業務を体験してみたい方を歓迎しております。(専門的な知識や技術は必要ありません)					
実習内容	各係から具体的な業務内容を紹介した上で、 ●各係の政策課題について担当者とディスカッション ・「地震、火山・防災の研究にブレークスルーをどのように起こすか？」 ・「どうすれば、自然災害や防災に関する研究成果を国民に広く還元できるか？」 ・「次世代の地震、火山研究者を育てるには？」など ●各種会議の開催準備、傍聴 ●地震・火山・防災研究の課題解決に資する施策の検討 (テーマは上記の実習を踏まえ、興味に応じて設定) などに取り組み、最終日にインターンシップで学んだことや検討した施策について発表してもらいます。その他関心に応じて、他課の職員とお話できる場も設けることができます！					
受入課室等紹介	地震火山防災研究課では自然災害による被害の軽減を目指した研究開発や、次世代の研究者育成等を推進しています。 《施策例》 【ビッグプロジェクト】 南海トラフ地震に備えた高知県沖～日向灘にかけての海底地震津波観測網(N-net)の運用。災害の早期検知や迅速な情報発信に貢献。 【防災科学技術に関する研究開発の推進】 国立研究開発法人防災科学技術研究所において、陸海統合地震津波火山観測網(MOWLAS)の運用や実大三次元震動破壊実験施設(E-ディフェンス)等を利用した防災科学技術研究を推進。 【情報科学×地震学】 AIやビッグデータを活用した新たな地震研究の推進(STAR-Eプロジェクト) 【地震・火山調査研究の一元的推進】 地震調査研究推進本部を運営し、活断層による地震・津波の評価、「全国地震動予測地図」の高度化を推進。 令和6年4月に設置された火山調査研究推進本部を運営し、火山に関する観測、測量、調査及び研究を推進。 【次世代の研究者育成】 最先端の火山研究と連携させた体系的な教育プログラムを提供(次世代火山研究・人材育成プロジェクト) 当課には、研究機関や気象庁、国土地理院などの他省庁、一般企業から出向している職員が多く在籍しています。様々なバックグラウンドを持つ職員がそれぞれの専門分野を活かしながら、日々刺激あって働いています！					
受入課室等からの一言	世界有数の災害大国である日本において、地震や火山をはじめとする防災の研究は非常に重要であり、国民の関心も高まっている分野です。行政側の立場から防災科学技術研究の世界と一緒に体験してみませんか？ご応募お待ちしております！					

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 課長補佐
氏名: 瀬倉 信康

受入課室等名	スポーツ庁 政策課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月)	~	3月27日(金)	受入人数
受入期間	1~2		週間	(受入時期内の合計受入数) 1人
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・スポーツ行政に興味・関心のある方 ・パソコンの基本操作(Word,Excel等)を習得している方			
実習内容	スポーツ庁政策課において下記関係業務に従事する。 ・スポーツ庁の総括、管理、広報 ・スポーツ審議会 ・独立行政法人日本スポーツ振興センター ・武道の振興 ・国内外の政策動向調査 ・学校体育の充実 等 また、課題解決型の施策提案を職員の前で行う機会も設ける予定。			
受入課室等紹介	スポーツ庁政策課は、スポーツ庁の筆頭課として、多岐にわたるスポーツ関係施策の調整等を行うとともに、独立行政法人日本スポーツ振興センターの管理や学校体育に関わる施策に取り組んでいます。また、令和4年3月に策定した第3期スポーツ基本計画に基づき、スポーツの振興その他のスポーツに関する施策の総合的な推進に取り組んでいます。			
受入課室等からの ひと言	明るく元気で、何事にも前向きに取り組む方の参加を歓迎します。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職・健康スポーツ課 課長補佐

氏名：菅原武芳

受入課室等名	スポーツ庁健康スポーツ課					
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない					
(○がマークされている部分が希望学校種となります)						
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数		1人	
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)			
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒					
受入条件	・スポーツ行政(特に健康スポーツ分野)に興味のある方 ・パソコンの基本操作を習得している方					
実習内容	スポーツ庁健康スポーツ課において、実際の業務遂行に携わり職務内容を体験していただきます。 具体的には、多様な主体におけるスポーツの機会創出(Sport in Life 推進プロジェクト等)、スポーツによる健康増進(運動・スポーツ習慣化促進事業、スポーツ実施率の向上に向けた総合研究事業等)、スポーツを通じた共生社会の実現(パラスポーツ推進プロジェクト等)、スポーツを実施する者の安全・安心の確保に関する業務 ①「Sport in Lifeプロジェクト」 https://sportinlife.go.jp/ ②「ココスポ」 https://cocospo.go.jp/ ③「運動・スポーツ習慣化促進事業(R7年度事業説明会動画)」 https://www.youtube.com/watch?v=zN78M7Oz3w0&t=31s ④「パラスポーツ」について https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop06/1371877.htm ⑤「スポーツの実施状況等に関する世論調査」 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/jsa_00202.html ⑥「体力・運動能力調査」 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/toukei/chousa04/tairyouku/kekka/k_detail/1421920_00012.htm					
受入課室等紹介	健康スポーツ課は、スポーツ機会の創出から、性別・年齢・障害の有無に関係なく、スポーツを通じた共生社会の実現に関して、多くの国民の皆様に向けた普及啓発や環境整備を行うとともに、スポーツを通じた健康増進を目指しています。 期間中はこれらに関する業務について体験していただく予定です。前向きに業務に従事でき、スポーツ行政の魅力を感じていただけたと思います。身近なスポーツを通じた施策等に興味・関心がある方の応募をお待ちしております。 ①「スポーツ基本法」 https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/ ②「第3期スポーツ基本計画」 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00001.htm					
受入課室等からの一言	スポーツ行政に興味・関心のある方をお待ちしております！ スポーツ行政を通じて、日本の明るい未来と一緒に作りましょう！					

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長
氏名：野口 映輝

受入課室等名	スポーツ庁競技スポーツ課						
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)						
受入時期	2月24日(火)		～	3月6日(金)		受入人数	1人
受入期間	2			週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒						
受入条件	・競技スポーツ分野について興味・関心のある方 ・パソコンの基本的操作が可能なる方						
実習内容	【各係の業務補助】 ・競技力向上関係業務に関する各種データの集計及び分析 ・各種会議の資料準備、会場設営の補助及び傍聴やハイパフォーマンススポーツセンター視察同行 等 【各事業・スポーツ庁の課題への施策提案・研究】 ・競技力向上施策を国として推進する意義について ・女性アスリートへの支援における課題について ・全国各地のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点における課題について ・国民スポーツ大会の意義・課題について ・中央競技団体の組織基盤に関する課題について 等						
受入課室等紹介	当課は、我が国のアスリートがオリンピック・パラリンピック競技大会をはじめとする国際競技大会等において、優秀な成績を収めることができるよう、次世代からトップレベルに至る戦略的支援の強化や、選手強化・研究活動等の拠点構築などの観点から業務を行っております。このような業務に関心があり、我が国のアスリートの活躍に向けたアイデアと意欲をもつ積極的な方の参加を歓迎します。 【競技スポーツ課の業務】 ・競技力向上関係業務(トップアスリート強化、女性アスリート支援、次世代アスリートの発掘・育成の支援、スポーツ医・科学、情報等による支援、地域における競技力向上を支える体制の構築等) ・競技力向上のための国内トレーニング拠点関係業務(ハイパフォーマンススポーツセンターに係る整備等) ・中央競技団体の組織基盤強化支援に関する業務 等						
受入課室等からのひと言	競技スポーツ分野に興味・関心があり、何事にも意欲的に取り組んでいただける方のご応募をお待ちしています！						

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：参事官補佐

氏名：豊島 祐一

受入課室等名	スポーツ庁 参事官(地域振興担当)					
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 高等専修学校	☐ 大学 ☐ 高等学校	☐ 短期大学 ☐ 中学校	☐ 高等専門学校 ☒ 問わない	☐ 専門学校	(○がマークされている部分が希望学校種となります)
受入時期 受入期間	2月2日(月) ~ 2月13日(金) 2 週間		受入人数 (受入時期内の合計受入数)		1人	
選考時の面接の 実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒					
受入条件	特になし。(専門的な知識や技術は必要ありません。)					
実習内容	【各係の業務補助】 ・スポーツツーリズム、大学スポーツ、スポーツ施設に関するデータの集計及び分析 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備、会場設営の補助及び傍聴 【各係の課題への施策提案】(一部記載) ・スポーツツーリズムの事例の調査を通じて、日本全体でムーブメントを創出する方法を検討 ・大学スポーツの振興のために、どのような有効施策の検討					
受入課室等紹介	スポーツ庁参事官(地域振興担当)は、スポーツを通じた地域活性化を所掌しています。具体的には、地域スポーツコミッションへの支援、スポーツツーリズムのムーブメントを創出するための各種施策、大学スポーツの振興、スポーツ施設のストック適正化、社会体育施設や学校体育施設への補助等を行っています。 課内の職員は、文部科学省だけでなく、他省庁、大学法人や民間企業出身者も多いため、職員との交流を通じて、ご自身の今後の進路選択や社会人として働く際のヒントを見つけていただければと思います。					
受入課室等からの 一言	業務に携わるだけでなく、多種多様な組織の人たちが集まっており、交流できる絶好の機会となります。積極的に取り組んでいただける方の応募をお待ちしています。					

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：参事官補佐

氏名：中村 英孝

受入課室等名	スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月6日(金)		受入人数	1人
受入期間	2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・スポーツ行政(特にスポーツ産業の促進、スポーツ人材育成等)に興味・関心のある方 ・パソコンの基本操作(Word,Excel等)を習得している方			
実習内容	スポーツ庁参事官(民間スポーツ担当)において、実際の業務遂行に携わり職務内容を体験してもらう。 【各担当分野の業務補助】 ・スポーツホスピタリティ推進、スポーツ×テクノロジー活用、スタジアム・アリーナ改革、スポーツオープンイノベーション等に関する事例収集 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備、会場設営の補助及び傍聴 【各係の課題への施策提案】 ・スポーツの成長産業化を実現するための方法を検討 ・アスリートのセカンドキャリア形成に資する有効な施策の検討			
受入課室等紹介	参事官(民間スポーツ担当)では、スポーツの成長産業化、アスリートのキャリア形成支援、スポーツ人材・指導者の育成などを所掌しています。スポーツビジネスを活性化させるための施策として、関連産業との連携促進等に取り組むこととしています。 当参事官付でのインターンシップを通し、スポーツ庁における施策について知見を深めて頂くとともに、自らのキャリア形成を考える上での参考にして頂ければと思います。			
受入課室等からの一言	業務に携わるだけでなく、多種多様な組織の人たちが集まっており、交流できる絶好の機会となります。インターンシップ参加への意欲がある積極的な方からの応募をお待ちしています。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：庶務係長

氏名：富田 真理子

受入課室等名	スポーツ庁参事官(国際担当)			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☒ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月2日(月) ~ 3月27日(金)		受入人数	1人
受入期間	1~2 週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	・パソコンの基本操作を習得していること。 ・英語の文書が読めること。			
実習内容	【業務・職務に関する基本的事項の説明】 ・課、係の所掌事務 ・所掌事務に関する法令・基準等 【各係の業務補助】 ・各種データの集計・分析及び資料の作成 ・業務資料のセット・整理・保存 ・会議等の準備・運営 ・職員との打合せ・意見交換等			
受入課室等紹介	○スポーツ産業の国際展開 ○スポーツを通じた国際交流・協力 ○国際競技団体等における役員ポストの獲得支援 ○国際競技大会の招致・開催への支援 ○ドーピング防止活動の推進 【ご参考】 第3期スポーツ基本計画内、当付所掌事業該当ページ https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/jsa_00004.html https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/jsa_00012.html			
受入課室等からの一言	インターンシップ参加への意欲がある積極的な方からの応募をお待ちしています。			

令和7年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：課長補佐

氏名：中田尚樹

受入課室等名	文化庁国語課			
募集学校種	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短期大学 ☐ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない			
受入時期	2月24日(火) ~ 3月6日(金)		受入人数	1人
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありませんが、Word、Excel、PowerPointを使えること。			
実習内容	国語課では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。 具体的な業務については、参加者の御希望や関心事等も考慮して計画しますが、会議の準備・傍聴や事業のための準備・事後処理、施設見学等に從事いただく予定です。			
受入課室等紹介	国語課は、国語の改善及びその普及に関すること、アイヌ語の継承並びにアイヌ語に関する知識の普及及び啓発に関することを所掌しています(外国人に対する日本語教育は所掌していません。)。具体的には、文化審議会国語分科会の事務局、国語問題研究協議会及び国語課題懇談会の実施、「国語に関する世論調査」の実施、危機言語・方言サミットの開催、アイヌ語アーカイブ作成支援など、幅広く国語施策・アイヌ語に関する業務を担当しています。 【主な業務】 ☐ 文化審議会国語分科会に関すること ☐ 国語問題研究協議会及び国語課題懇談会に関すること ☐ 国語に関する世論調査に関すること ☐ 消滅の危機にある言語、方言の保存・継承に関すること など			
受入課室等からの一言	国語施策に関する専門的な知識や技術は必要ありません。国語施策に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

